



まつぼっくり

第 1 1 号
令和5年6月26日
大洗町立祝町幼稚園



楽しかったね！第2回磯遊び

今年、第2回目の磯遊びは、着替えや履き替え用の靴と水筒の入ったリュックを背負って、うめ組、さくら組で福祉バスに乗ってでかけました。前回と同じ大洗海岸に到着すると、またまたK先生が待っていてくれました。「この前ヒトデの目のお話をしましたが、ヒトデを触る時は目の所は触らないようにしてあげようね」と、ヒトデの拡大図を見せていただいたりK先生のお話を聞いたりした後、早速岩場に向かいました。前回お家の人と一緒にだったうめ組さんは、滑らないようにと慎重に岩場を歩きながら潮だまりをのぞき込みます。「今日もアメフラシいるかな？」「アメフラシいっぱい捕まえたい！」と、2回目ということもありみんな張り切っています。前回の経験があるため、みんな目を凝らしながらじっくりと潮だまりの中の生き物を探します。今回もカニやアメフラシ、イトマキヒトデ、ヤドカリそしてウニも見つけることができ、また、体験を広げることができました。活動の最後に、ウニやヒトデについてさらに興味や関心が深まるようなお話をいただき、その後は、落ちていたペットボトルのゴミについて「おさかなや海の生き物はこれ食べられるかな？」との問いかけから、どうしたら良いかをみんなで考える良い機会となりました。体験を通して、地域の恵まれた自然に親しみ、さらに、この環境を大切にしていきたいという気持ちも育ててほしいと願います。



梅ジュースで カンパニー！！

さくら組さんが、収穫から洗い、ヘタ取りと楽しみながら取り組んだ梅シロップ作り。職員室の冷蔵庫に入れて保管しているものを「梅どうなったかな？」「シロップでできたかな？」「氷砂糖は溶けてきたかな？」と、変化の様子を楽しみに観察を続けていました。「氷砂糖全部溶けた！」「しわしわになってきた梅もあるよ！」「やったー！梅シロップできたー！」と、待ちに待った梅シロップの完成となりました。さて、出来上がった梅シロップ「みんなで一緒に飲みたい！」とさくら組さんの音頭でみんなでカンパニー！！をしました。「おいし〜い！！」「あまずっぱ〜い！」自分たちで作った梅シロップのお味は格別でした。

